

ほうこん

題字・清水英夫

GALAC・7月号・付録
2010年7月6日発行(毎月1回6日発行)
昭和43年6月8日第三種郵便物許可
〒160-0022
東京都新宿区新宿5-10-14 中村ビル2F
NPO法人放送批評懇談会
TEL(03) 6379-5521 / FAX(03) 6379-5510
ホームページ <http://www.houkon.jp/>
Eメール kondankai@houkon.jp
編集・隈部紀生

「テレビ部門」
ギャラクシー賞をはじめコンク
ールで受賞した民放、NHKのテ
レビ番組を紹介する「ザ・ベスト
テレビ」が今年は枠を拡大して6
月26日(土)から30日(水)まで5
日にわたってNHKのBS2で放
送されることになった。またこれ

2010年5月26日理事会を開
いた。
◇出版編集委員会
「GALAC」8月号はギャラク
シー賞の選評と贈賞式の特集。表
紙は板尾創路さん。パーソンは渡
辺佳代子さん。9月号の特集は「放
送法改正」について。
◇選奨事業委員会
ギャラクシー賞のグランプリ、
優秀賞は6月3日の贈賞式で発表
される。

「ザ・ベストテレビ」に続いて今
年は「ザ・ベストラジオ」が7月
3、4日にNHKの第1放送で放
送されることになった。またラジ
オの「ギャラクシー賞受賞作を聴
いて、語り合う会」を7月4日T
OKYO FMの会議室で開くこ
とにした。ラジオの選奨委員13人
のうち7人の任期が終了するので
後任の人選をしている。
〈CM部門〉
ノミネートされた作品に歴史の
長いメディアを見直すという感じ

と連動して6月19日(土)に千代
田放送会館で「ザ・ベストテレビ
シンポジウム 時代を描き、時代
を超えて伝える」が開かれる。音
好宏上智大学教授(放送理事長)が
司会を務める。
〈ラジオ部門〉
「ザ・ベストテレビ」に続いて今
年は「ザ・ベストラジオ」が7月
3、4日にNHKの第1放送で放
送されることになった。またラジ
オの「ギャラクシー賞受賞作を聴
いて、語り合う会」を7月4日T
OKYO FMの会議室で開くこ
とにした。ラジオの選奨委員13人
のうち7人の任期が終了するので
後任の人選をしている。
〈CM部門〉
ノミネートされた作品に歴史の
長いメディアを見直すという感じ

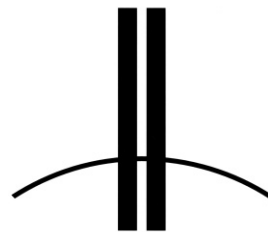
ギャラクシー賞贈賞式準備整う グランプリ・優秀賞は式の当日発表 —5月理事会報告—

の作品が目立った。選奨委員の補
充を検討している。
〈贈賞式・宴〉
ギャラクシー賞の贈賞式後の宴
で行う各部門の選奨委員が受賞者
と交流するトークの持ち時間は調
整の結果、テレビ部門21分、ラジ
オ部門15分、CM部門12分、報道
活動部門12分をめぐるとすることに
なった。
◇マイベストTV賞グランプリ
正会員、Web会員の投票で決
めた(結果は5月28日に発表)。1
位の作品に投票した視聴者など2
人を贈賞式に招待する。
◇ギャラクシー賞贈賞式の演出に
ついて
贈賞式は去年より地味目に行い
各パートの時間厳守をお願いする。
宴はお祝いムードで楽しく進めた
い。
◇日韓中テレビ制作者フォーラム
の2010年中国大会の日程
2010年10月15日(金)から
19日(火)まで、これまでより1
日長く、蘇州市で開かれることにな
った。テーマは「私たちの暮ら
し」で、日本からの参加作品は放

の作品が目立った。選奨委員の補
充を検討している。
〈贈賞式・宴〉
ギャラクシー賞の贈賞式後の宴
で行う各部門の選奨委員が受賞者
と交流するトークの持ち時間は調
整の結果、テレビ部門21分、ラジ
オ部門15分、CM部門12分、報道
活動部門12分をめぐるとすることに
なった。
◇マイベストTV賞グランプリ
正会員、Web会員の投票で決
めた(結果は5月28日に発表)。1
位の作品に投票した視聴者など2
人を贈賞式に招待する。
◇ギャラクシー賞贈賞式の演出に
ついて
贈賞式は去年より地味目に行い
各パートの時間厳守をお願いする。
宴はお祝いムードで楽しく進めた
い。
◇日韓中テレビ制作者フォーラム
の2010年中国大会の日程
2010年10月15日(金)から
19日(火)まで、これまでより1
日長く、蘇州市で開かれることにな
った。テーマは「私たちの暮ら
し」で、日本からの参加作品は放

会議記録

31日	(選奨) テレビ月評会
26日	理事会
20日	出版編集委員会
19日	(選奨) ラジオ定例会
19日	(選奨) ラジオ最終選考会
17日	(選奨) CM選考会
16日	(選奨) 報道活動選考会
13日	(選奨) ラジオ「下町・ドキュメンタリー」選考会
6日	(選奨) ラジオ定例会
6日	(選奨) ラジオ「下町・ドキュメンタリー」選考会
24日	(選奨) テレビ月評会
22日	出版編集委員会
20日	(選奨) ラジオ最終選考会
19日	(選奨) CM選考会
17日	(選奨) 報道活動選考会
16日	(選奨) ラジオ「下町・ドキュメンタリー」選考会
13日	(選奨) ラジオ「下町・ドキュメンタリー」選考会
6日	(選奨) ラジオ定例会
6日	(選奨) ラジオ「下町・ドキュメンタリー」選考会



おしらせ ザ・ベストテレビ ドキュメンタリー シンポジウム —時代を描き、時代を超えて伝える—

受賞ドキュメンタリーの制作者が集い、社会をどのように描き、時代を超えて伝えていくのか、番組にこめた熱い
思いを語るとともに、参加者とともにその社会的使命、放送文化としての役割について議論します。

日時: 2010年6月19日(土) 午後1時30分~午後5時
場所: 千代田放送会館(東京都千代田区紀尾井町1-1)

応募方法: ホームページまたはFAX
NHKアーカイブスのホームページから受付
<http://www.nhk.or.jp/archives>
FAXの場合は、①郵便番号・住所②氏名③年齢④
職業を記入しNHKアーカイブス「シンポジウム」係
まで
FAX 048-268-8607

パネリスト: 岸本達也(静岡放送 ディレクター)
藤井 稔(中部日本放送 プロデューサー)
米本直樹(テムジン ディレクター) 他

司会: 音 好宏(上智大学教授、新聞学科長)

入場無料 申込制 先着100名

締め切り: 6月11日(金) 必着
問合せ先: TEL 048-268-8791